

一般質問より(要旨)

やつぎ こうじ
矢次 浩二
区民環境委員
医療・介護保険制度特別委員



若者の「しごとセンター」での定着支援強化へ!

企業と就労希望者とのミスマッチ解消に役立つジョブカードですが、就職後のミスマッチによる離職を低減し定着率を向上させるための取り組みについて質問しました。
区長からは、今後は関連する

テーマのセミナー等を継続して開催するとともに、各企業が抱える、人材に関する課題解決につながるコンサルティング機能を導入するなど、就職後の定着率向上にも取り組んでまいりますとの答弁がありました。



高齢者の生きがい就労への取り組み拡充へ!



地域の健康長寿を推進する人材の育成、地域課題を解決する高齢者の生きがい就労の推進等について質問しました。
区長からは、これまでもシルバー人材センター等と連携を図り高齢者の就労を支援してま

いりましたが、平成29年度からは、会員の増強や独自事業の拡充、新規事業の開拓、後継者育成、仲よく楽しく働く協働・共助の理念の徹底、リーダー育成研修等の実施を盛り込んでいく予定との答弁がありました。

上記以外の一般質問

①中小企業支援について

・中小企業等経営強化法の周知

②健康寿命延伸への取り組みについて

・健康寿命延伸に向けた分析等
・健康づくり応援行動計画
・高齢者の社会参加への取り組み

③各種法律相談について

・法律相談の周知・啓発
・各種相談を通じた関係機関や団体との連携強化
・現行の法律相談の評価・検証等

◆本号より誌面を刷新いたしました。引き続きご愛読のほど、よろしくお願い申し上げます。

区民相談、法律相談は お気軽に…江東区役所3階 江東区議会公明党 相談室にて

区民相談は ☎3647-9111 (内線3541~3) <http://www.kotokomei.ne.jp>



1月	2月	3月	4月	5月	6月
13・27	10・24	10・24	14・28	12・26	9・23

法律相談は毎月、第2・4金曜日を基本に、当日受付順にて、午後2時より実施しています。

江東区議会公明党

区政レポート

平成29年1月23日発行【第149号】／発行責任者：磯野繁夫 江東区亀戸4-12-3

冬季号
2017



公明党の提案が続々実現へ!

「ゆりかご・江東事業(妊娠出産支援)」を実現! 妊娠・出産・子育てまで、切れ目なくサポート



相談
無料

江東区では妊娠期からの子育て家庭の支援を行なう「ゆりかご・江東事業」が区議会公明党の推進により実現しました。保健師などの専門職がすべての妊婦さんと面接し、出産・育児への不安を軽減する「ゆりかご面接」や、出産後に体の不調や育児への不安がある母子に対して相談に乗る「産後ケア」を実施。妊娠中から出産・子育てを“切れ目なくサポート”する体制を整えました。



「ゆりかご面接」時に贈呈される妊婦用グッズ(左)。出産後には育児支援グッズ(右)がプレゼントされます。

災害時に火災延焼等の被害が想定される「北砂地域の不燃化特区」を実現! 23区初の「不燃化相談ステーション」を開設

首都圏直下型地震では、火災による被害が最も心配されています。江東区では大地震等が発生した際に、特に大きな被害が想定される北砂地域を「不燃化特区」として指定。老朽建築物の建て替えや取り壊し費用の助成制度を創設するとともに、東京23区初となる「不燃化相談ステーション」を開設しました。ここでは、常駐する相談員が建て替えや助成制度に関する問い合わせに対応する他、地域住民への戸別訪問や専門家による無料相談会を実施。街の不燃化が着実に進んでいます。



江東区議会公明党は、ネットワーク政党ならではの強みを生かし、区、都、国が連携して、皆様の安全・安心・快適な暮らしを実現してまいります。

代表質問より(要旨)

関根 ともこ

区民環境委員
清掃港湾・臨海部対策特別委員



全国で約64万人の「無年金」解消へ!

公明党の推進により、公的年金の受給資格の必要加入期間が25年から10年に短縮され、全国で約64万人が新たに年金を受給することになります。受給するためには、対象者が自身で請求手続きを行うことから、

特に、高齢者や障害者の方への支援について質問しました。
区長からは、関係各課と連携を図り、新たに受給権を取得された方が、確実に給付を受けられるよう努めてまいりますとの答弁がありました。



江東区独自の東京五輪教育推進へ!



本区は東京五輪の競技会場が日本で一番多い地区です。子どもたちに一生の思い出に残る経験をさせてあげたいとの願いから、本区独自のオリンピック・パラリンピック教育の取り組みについて質問しました。

区長からは、「江東区オリンピック・パラリンピック教育推進計画」を現在策定中で、来年度からは、オリンピック・パラリンピック教育を全校園の教育課程に位置付け、取り組みを進めるとの答弁がありました。



学校などの道路を重点に、空洞化調査実施!

昨年11月、福岡市で発生した大規模な道路陥没事故。本区にとっても他所ごとではなく、防止対策の取り組みについて質問しました。
区長からは、事故発生を受け、施工者に改めて安全点検を行う

よう指示しました。陥没する前に道路内の空洞を発見し対策を講じるため、区では道路の空洞化調査を行っており、今後も避難所や学校などの道路を重点に、毎年50kmほど点検を実施しますとの答弁がありました。



上記以外の代表質問

- ①さらなる行財政運営の推進について
 - ・区有財産の利活用とその方向性
 - ・庁舎駐車場の活用と、その財政効果
- ②教育について
 - ・いじめ根絶への取り組み
 - ・アクティブ・ラーニングの推進
- ③防災について
 - ・ローリングストックの取り組み
 - ・地域の防災力向上への取り組み支援
- ④福祉について
 - ・高齢者の自助・互助への取り組み
 - ・いきいきサロン事業の評価と今後の展開

一般質問より(要旨)

石川 邦夫

副幹事長/区民環境委員
防災対策対策特別委員長



引きこもり対策用相談窓口の設置へ!

現役世代の不就労者・引きこもりの増加は高齢化する家庭の重い負担となります。そこで、不就労者の社会復帰につながる支援策について質問しました。
区長からは、顕在化しにくい当事者へのアプローチや解決の

困難度が増すひきこもりの長期化の防止といった課題もあり、訪問相談の実施や、青少年期における諸問題に幅広く対応するワンストップ型の相談窓口設置の検討を進めておりますとの答弁がありました。



「子ども食堂」への支援、強化へ!



困窮者支援の一助となっている「子ども食堂」への支援や運営団体との連携を、困窮者対策と併せて行っていくのはどうかと提案しました。
区長からは、こどもや保護者が「子ども食堂」の存在を知らな

いケースも多くあると聞いております。今後も関係団体等と連携してPRを行うとともに、運営団体のご意見も伺いながら「こども食堂」への必要な支援を行ってまいりますとの答弁がありました。



「音楽のまち江東区」としての環境整備へ!

江東区には音楽イベントに使える手付かずの場所がたくさんあります。文化の創出や経済性にも通じる音楽フェス開催への支援や協力、場所の提供などについて提案しました。
区長からは、音楽が持っている

地域活性化などの可能性や観光振興の側面も視野に入れ、「音楽のまち江東区」として世界に発信できるような環境整備を目指して、さらなる効果的な支援の方法について検討するとの答弁がありました。



上記以外の一般質問

- ①引きこもりへの支援について
 - ・本区の不就労者とひきこもりの実態の把握について
 - ・引きこもり等への相談支援、就労支援への課題と今後の取り組み
- ②「こども食堂」について
 - ・「子ども食堂」の区の見解について
 - ・「子ども食堂」等を通じた育児相談・子育て支援の推進
- ③芸術文化の振興について
 - ・芸術文化団体への支援と新たな取り組み